

第5回
京都

京都服育研究会主催

服育

F U K U I K U

定期セミナー

私たちは服育を3つの観点から考えていきます。



KYOTO FUKUIKU SOCIETY' S SEMINAR for TEACHERS

- 日時 2012年10月20日(土) 14:00 - 16:00
- 対象 学校・教育関係者 ※その他の方はお問い合わせ下さい
- 場所 こどもみらい館 4階 第一研究室
- 参加費 無料
- 主催 京都服育研究会

先着順
受付

お申込み方法

- 京都服育研究会へ直接お申し込み
Tel. 075-602-7271 (双葉産業)
Tel. 075-231-1593 (村田堂)
Tel. 06-6222-3531 (チクマ)
- FAXでのお申し込み
06-6222-3614 (チクマ)
- メールでのお申し込み
fukuiku@fukuiku.net

※お名前、学校名、ご連絡方法についてお伝えください。

※必ず10月20日京都の服育定期セミナー参加希望と明記の上、お名前、学校名、ご連絡方法についてご連絡ください。

Main Seminar

14:30 - 16:00 90分

「きちんと着る」を伝えるために何が必要なのか

～ 服装ルールを守らせたい大人たちと守りたくない子どもたち ～

講師：小北光浩氏

ファッションデザイナー
京都造形芸術大学非常勤講師、香ヶ丘リベルテ高校非常勤講師

服、特に制服には着用する際ルールがあります。そのルールを守って着用させたい大人たちと守りたくない子ども達。いかにしてルールを守らせきちんと着用させるべきか、日々頭を悩ませておられる先生方も多いのではないのでしょうか？

本セミナーでは、この“大人対子ども”といった対立構図を過去の様々なファッション現象を振り返りながら見つめなおしていきます。着崩しの中にどのような意図が隠れているのか、また子どもたちは大人の何を見ているのか。服から子ども達の未来へ何をつなげていけるのか考えてまいります。



講師プロフィール

2002年、Central Saint Martins College of Art & Design BA Fashion/womenswear 及び 2004年 MA Fashion/menswear 卒業。在学中にビクトリア&アルバート美術館での展示やショー、ヨークホールでのプレス向けの選抜卒業ショー、リスボンでのロレアルのショー、在日英国大使館でのショーを経験。帰国後マサキ・マツシマでのデザインアシスタントを経て、2004～2008年ワールドにてアンタイルメンのデザイナー、2006～2007年銀座香番館プレタポルテインのデザイナー、2008～2009年コムデギャルソン企画生産部にてジュンヤワタナベメンを担当、2011年に自身のブランドMITSUを立ち上げ。



例えばこんな場面に役立ちます

家庭科で
被服分野
について教える時に

生徒との会話に
服についての
会話のネタとして

生徒指導に
制服指導の
新たな視点として

14:00 - 14:30 30分

制服の中に見る英国スタイル

講師：服育研究会 有吉直美

正装である制服には、紳士服の伝統を持つ英国スタイルの影響が多く見られます。英国スタイルから見て制服はどのように着こなせば美しくなるのか、それぞれのアイテムが持つ背景や役割とともに考えていきます。

Sub Seminar

こころを育む衣履

服育
F U K U I K U

<http://www.fukuiku.net/>

京都服育研究会

- 双葉産業株式会社 Tel. 075-602-7271 <http://kyoto-futaba.jp/>
- 有限会社村田堂 Tel. 075-231-1593 <http://www.muratado.co.jp/>
- 株式会社チクマ キャンパス事業部 Tel. 06-6222-3531 <http://www.chikuma.co.jp/cam.htm>

京都市子育て支援総合センター

こどもみらい館

〒604-0883
京都市中京区間之町通竹屋町下る楠町 601-1
TEL.075-254-5001(代)

【地下鉄】丸太町駅から徒歩3分(⑤番出口)
【市バス】烏丸丸太町下車徒歩3分

【駐車場】22台(有料)
※駐車場が少ない為、公共交通機関を使うと便利です。

